

科目名	スポーツ外傷学【理学・作業】					開講 キャンパス	神 埼
担当者	牛 島 史 雄						
開講年次	3	開講期	前期 (集中)	単位数	2	必修・選択	選択必修
授業の概要 及びねらい	スポーツによる外傷および障害の発生機序と病態、治療法、さらには再発予防から予防までについて概説する。メディカルリハビリテーションからアスレティックリハビリテーションの流れの中で医療者がいかににかかわるべきかを実際のプロスポーツの事例を通して紹介する。						
授業の 到達目標	①スポーツ外傷学に関する基本的な専門用語の意味を理解できる。 ②外傷と障害の違いを説明できる。 ③各関節の機能について説明できる。 ④代表的なスポーツ外傷の特徴を述べることができる。 ⑤競技別のスポーツ外傷の特徴を述べることができる。 ⑥スポーツの医療的側面について関心や興味を持つことができる。 ⑦プロとは何かを自分なりに定義し、示すことができる。 ⑧プロスポーツを取り巻く問題点について、自分の意見を述べることができる。 ⑨実際の事例を通して、問題点を感じることができる。 ⑩自分とスポーツとのかかわりについて主体的に考えることができる。						
学習方法	講義						
テキスト及 び参考書等	なし						
評価基準・方法	到達目標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験	◎	◎				60	
小テスト等							
宿題・授業外レポート							
授業態度			○			10	
受講者の発表		○	○			20	
授業への参加度			○			10	
その他							
合計						100	
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
<b>授業計画 (学習内容・キーワードとスケジュール)</b>							
第 1 週	スポーツ外傷とは、外傷と障害の違い						
第 2 週	スポーツ外傷の発生機序、病態及び診断について						
第 3 週	スポーツ外傷の治療及び再発防止について						
第 4 週	スポーツ外傷の予防について、メディアルリハビリテーションとアスレティックリハビリテーション						
第 5 週	プロとは、プロスポーツとは						
第 6 週	医療者としてのスポーツとのかかわり方						
第 7 週	骨折・脱臼・捻挫						
第 8 週	足関節・足部の機能とスポーツ外傷						
第 9 週	下腿の機能とスポーツ外傷						
第 10 週	大腿の機能とスポーツ外傷						
第 11 週	股関節・骨盤の機能とスポーツ外傷						
第 12 週	脊椎の機能とスポーツ外傷						
第 13 週	頭頸部の機能とスポーツ外傷						
第 14 週	肩関節・肘関節の機能とスポーツ外傷						
第 15 週	手関節・手指の機能とスポーツ外傷						
第 16 週	試験						
備考							